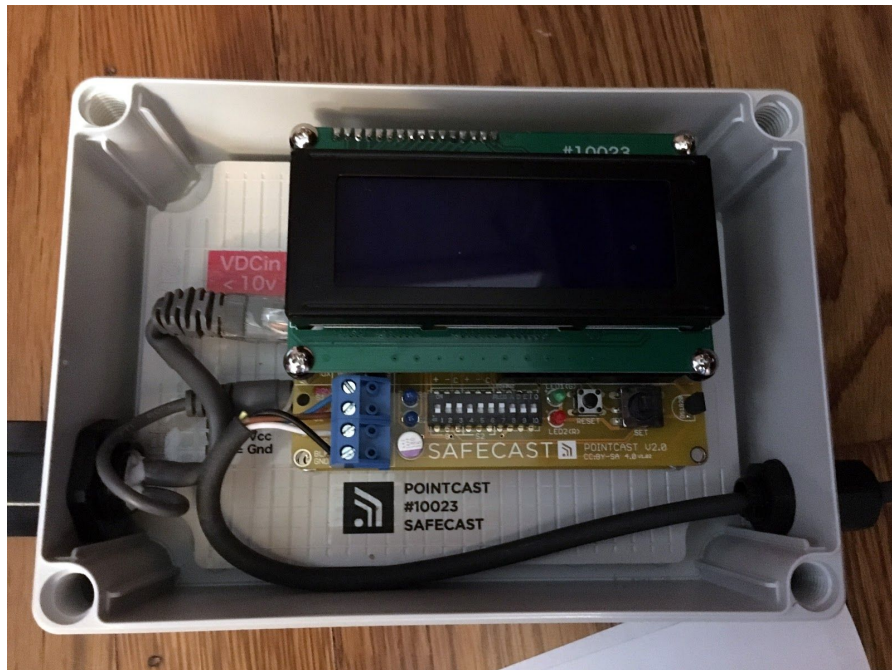


Pointcastのファームウェア更新方法（Windows版）

1. Teensy.exe を下記のリンクよりダウンロードします。
<https://github.com/Safecast/Pointcast/blob/master/app/teensy.zip>
2. ファイルを解凍（展開）し、プログラムを起動させます。
3. Pointcast の機器の仕様に合わせて、Ethernet 又は 3G 用 zip ファイルを下記のリンクよりダウンロードします。
Pointcast の機器が Ethernet に対応している場合：
https://github.com/Safecast/Pointcast/blob/master/Pointcast_V1_0.V4.2.3_EN.hex.zip
Pointcast の機器が 3G に対応している場合：
https://github.com/Safecast/Pointcast/blob/master/Pointcast_V1_0.V4.2.3_3G.hex.zip
4. 3.の zip ファイルを解凍（展開）して得られた HEX ファイルをデスクトップ上に保存します。
5. Teensy.exe を起動します。
6. [File]メニューの[open]より、HEX ファイルを選び、同ファイルを開きます。
7. Pointcast の機器の仕様に合わせて、電源を切ります。
Pointcast の機器が Ethernet に対応している場合：
Pointcast の機器から、Ethernetのプラグを抜きます。
Pointcast の機器が 3G に対応している場合：
Pointcast の機器のDC電源のプラグを抜きます。
8. Pointcast の筐体に付けられている4本のねじを外し、透明色の蓋部を取り外します。



9. Pointcast の機器が、4枚の基板により構成されていることを確認します。

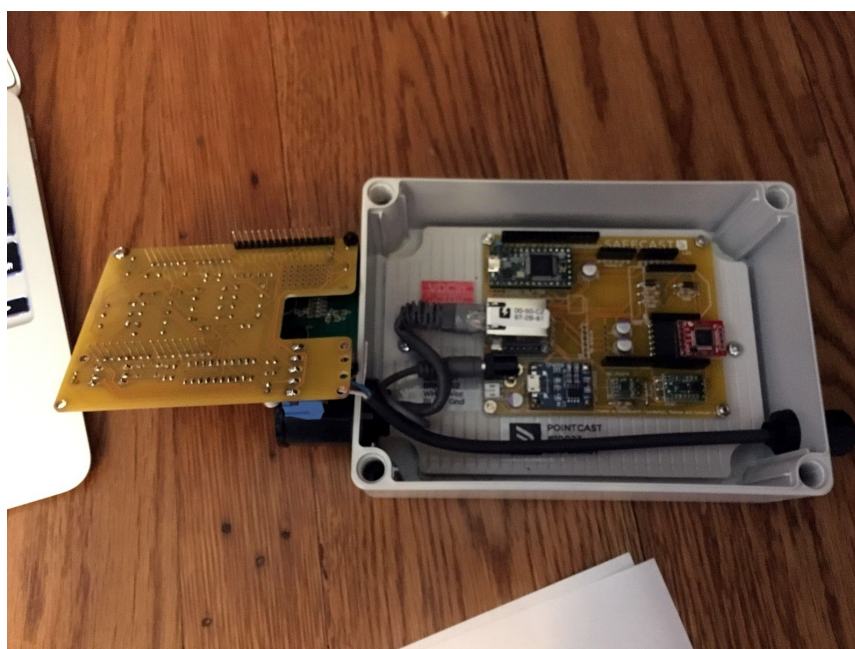
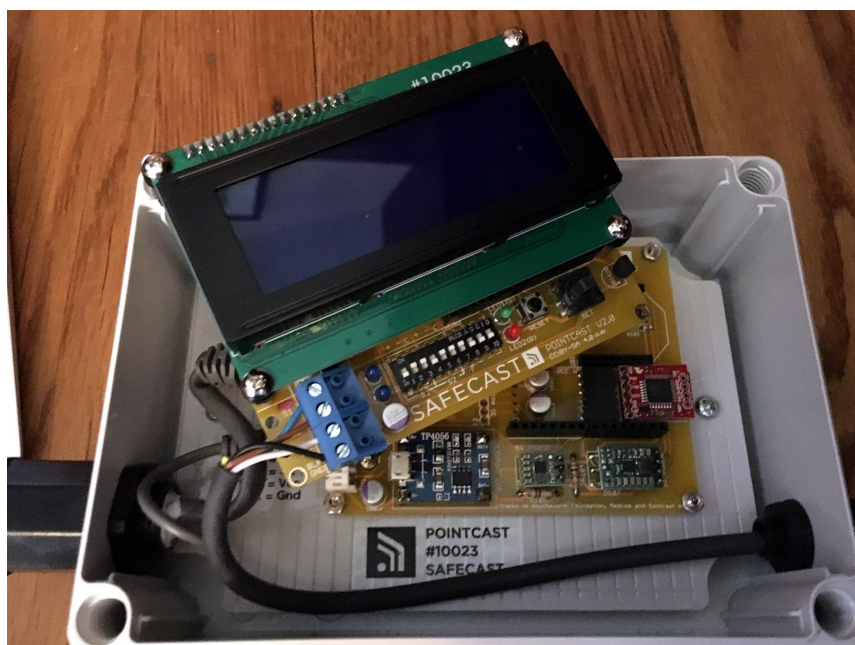
＜最下段＞灰色の基板で、基板上に Safecast のロゴとシリアル番号が黒色で表示されています。

＜二段目＞プロセッサ基板です。

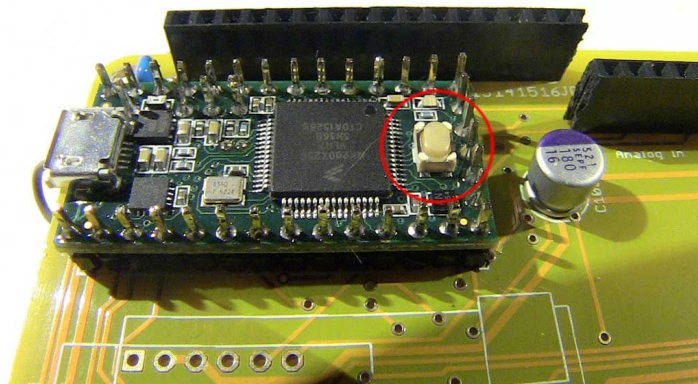
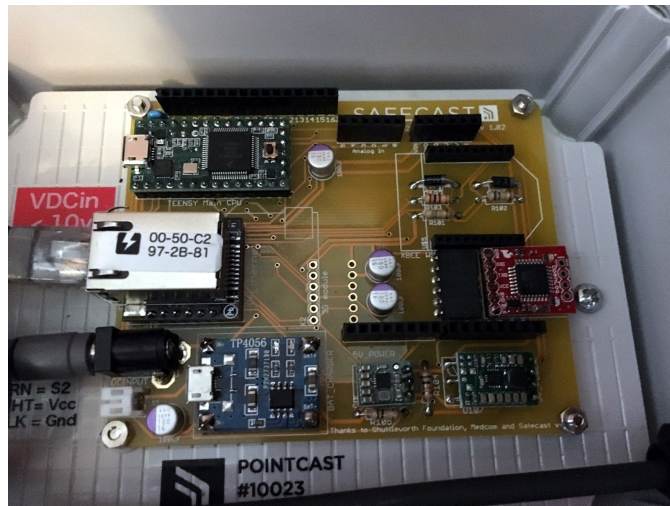
＜三段目＞センサー基板で、青色のねじ式端子台を備えています。

＜最上段＞ディスプレイ基板です。

10. プロセッサ基板における作業が必要であるため、プロセッサ基板から、センサー基板を取り外します。両者はピンソケットとピンヘッダのみで固定された状態となっています。
11. センサー基板を左右に小刻みに揺らしながら引き上げるようにして、下の写真のように、プロセッサ基板から慎重に取り外します。



12. プロセッサ基板を確認します。プログラムボタン（下の写真の赤色枠中）の付いた Teensy プロセッサ基板が見えます。



13. プロセッサ基板上的の Teensy プロセッサ基板とパソコンをマイクロUSBケーブルで接続します。
14. Teensy プロセッサ基板のプログラムボタンを押します。
15. マイクロUSBケーブルを Teensy プロセッサ基板から外します。
16. センサー基板をプロセッサ基板の上に戻します。＜注意＞全てのピンヘッダがピンソケットに収まっていることを確認しながら、慎重に作業を行って下さい。優しく取り扱いながらも、センサー基板がプロセッサ基板に固着していることを確認して下さい。
17. Pointcast 筐体の蓋部をねじで取り付けます。Pointcast の機器が 3G に対応している場合は、これで作業終了となります。
18. Pointcast の機器が Ethernet に対応している場合、Ethernet ケーブルのプラグを差し込みます。
19. Pointcast が起動していることを確認して下さい。